

令和3年度 松岡小学校育友会

心ふれあい DAY 記述アンケート回答集約

問 15 今回の企画を通じ、ご家庭におけるインターネット接続機器の使用について、一番意識したいことや、大切だと感じられたことは何ですか？

インターネットで知り合った人とは、気軽に繋がらない。

ルールを守ること。情報モラルを身に付けること。子どもの状況を把握すること。

子供だけで使用しない

とにかくなんでも親に相談、報告する。

インターネット上の知らない人には、注意しようと改めて思った。

なんでも親に報告相談する

知らない人からのメッセージはあまり会話しないようにする。

インターネットで知らない人とメッセージのやりとりをしたり、個人情報を教えたりしてはいけないということを再認識しました。

インターネット上で知り合った人と個人情報をやりとりしたり、実際に会ったりしてはいけないこと

ネットで知り合った人は、信用しない。

”大人も子供も SNS 上の人物を信用しないこと。

個人情報は流さない！”

大人が知らないところで外部と繋がることのないように気をつけていきたい

インターネット上の危険性

知らない人に自分の情報を伝えたり、会ったりするのは絶対にしない。

知らない人と知り合いになってはいけないということが分かりました。ゲームは、平日はしない、休日は、一日一時間と決めているのでそのルールを継続したいです。あと、自分のゲーム上の名前も相手に分かりやすかったのでそこも改善したいです。他は、大丈夫でした。

SNS やインターネットは必ず必要となります。使用方法、犯罪に至る経緯、監視環境、フィルタリング環境の具体的な事例を教育の一環として取り組むべき

オンラインは知らないところで何があるか分からないという恐さ、不安があるので、できる限り利用させたく無い思いはあります。保護者が管理できる様に利用制限など意識しています。

子どもがインターネット関係での理解をどこまでしているかの認識確認が必要で、もしかしたら…という事を、常日頃から伝えていく必要がある

危険予知が大切だと感じた。

制限内の使用と相手が誰なのか親子での把握。

今は一人一台タブレットやスマホを持ち歩く時代になっています。我が家はトラブルなく過ごせてますが、今後親のみでいないところでもなにかあるかもしれません。やはり ID やパスワードは子供には教えずそこだけは親が入力するようにはしています。

まだ低学年だが、成長につれ親が把握できないことも出てくると思うので、使用状況など声かけ、見守っていきたい

SNS は当分必要ないと感じた。

匿名だからといっても、行って良い事と駄目な事があることを守ること。

オンラインは知らない人とも繋がり、どこからどう拡散していくのか危険なのか、本人もよく分かったと思います。この後どうなるのかよく考えて行動させたいと思います。

隠れて使用しない

インターネットの中で知り合った人や知ったことをそのまま信じてはいけない事をしっかり頭において、便利に使っていきたいです。

家族に相談できるように普段からよく話すようにする。

”・外部との繋がりをどのように監視、管理するか？また、こどもたち自身に危機意識、認識を持たせること。

・安易に人を信じないこと。

・SNS で知り合った人が優しくても個人情報を教えないこと。

・SNS で不確かな情報を拡散しない、知らない人と繋がらない、迷ったときは大人に相談すること。”

知らない人とやらない時間とかを決める

知らない人とは繋がらないように気を付ける

スマホを見ている時間が増えたので、これ以上増えないようにしたいし、親と一緒に見ているわけではないから、何かおかしいことになったら、報告するようにしたいです。

ゲームの中でも安易に名前や個人情報を教えたり、話したりしない。

オンラインでのルール

子供を守る為にも親が SMS、SNS のルールを理解して今後も安全に努めていきたいと思えます。

子どもに危険性を知ってもらうことが大切だと思った。子どもがインターネットを使用する際は、何をしているか保護者も把握しておく必要があると思った。子どもが相談しやすい環境を作っておくべきだと強く感じた。

みだりに送信しない。

”親が知らない機能を使っていたことが分かり怖さを感じました。

これを機に新ルールを子供と一緒に考えて今後注意してみたいと思います。”

ルールを守って使用してほしい

安易に SNS に投稿したり、ゲーム内でも知らない人とは繋がらないようには子供に伝えていましたが、今一度きちんと伝えました。普段の生活でもですが、SNS 内においても相手のこと、

自分のことも大事に考えて行動することが大切だと感じました。

SNS など、知らない人とつながるような行為はしない。

知らない人に個人情報が漏れ、トラブルに巻き込まれる可能性があること。

ネットの恐ろしさ

子どもとよく話をし、ネットの危険性などを理解させる事が大事だと感じました。

ルールを決めて使用すること、1人で使用しないこと

”使用時間や使用するゲームアプリの再考をもう一度しっかりしたいと思いました。

気軽にしたことが大変な結果になりかねない事もしっかり説明し一緒にどうしたら良いか考えたいと思います。”

これから必ずインターネットの世界に触れていき、うまく活用できれば大変便利なものだと考えている。そのため自分で判断できるように、正しい知識を伝えていくことが大切と感じる。

今後スマホやパソコンの使用は不可欠になると思うので、年齢に応じた使い方をしっかり伝えていきたいと思います。

ルールを理解し、利用される

”小学生低学年なので親の目の届く所でインターネット接続機器を使うようにする。

子どもだけで使う場合は、制限をかけるようにする。

”家族で話し合い、ルールを作ることが大事だと思いました。

ネット上の危険を子供達もちゃんと認識していました。”

インターネットで知り合う人は、知らない人だから、関わらないようにする。

自分の個人情報や特定されるような内容をネット上にあげることは絶対してはいけないということ。いかに危険かを常に考える事が大切だと思う。

犯罪に巻き込まれないように、上手に付き合っていきたいと思います。

知らない人に個人情報を教えない

私は普通に日常でインターネットを使っているけど、そこにはたくさんの危険があるという事が分かりました。

正しい情報を家族で共有する大切さ

顔とかわかってる人たちだけで、やり取りしないといけない。個人情報は知らない人に出さない。

家族間の情報共有

ルールの遵守

やはり SNS は危険なのでしないこと、インターネット接続してのゲームはしない方がいいと思いました。

画面上の内容がすべて真実ではない。

インターネットメディアに依存し過ぎないように、なんでも言い合える親子関係を構築したい。

相手の顔が見えない分、トラブルになりがち。あやしい甘い誘いがたくさんあるので警戒心を忘れないように伝えていきたい

”SNS などまだやっていないけど、否定的なことなどは発信しないようにする。インターネットで知りあった人を簡単に信用しないことなどを気を付けたいです。

”個人情報の流出をしない

悪いことを書き込まない

いつでも誰かに見られていると思い行動する”

保護者が管理できないなら使用しない方がいい

家族の見える場所での使用

”子供のインターネットの利用が悪い事だとは思いますが、日頃の親の見守りが大切だと改めて感じました。

使用時間を守る事と、自分で危険を意識出来るよう話し合う事。

子供が何をしているか認識しておくこと

問 16:最後に、今回の企画内容について感想がございましたらご記入ください。

インターネットトラブルは、子供も大人も巻き込まれる可能性がある。巻き込まれないために、危険を予測して行動しようと思う。

よいと思います。

勉強になった

インターネットの怖さを少しでも子供に理解してもらえたかなと思った。

動画を見てこわくなった。

今では、子供も大人も身近にあるネットの世界について、親子で改めて事例を通じて勉強できたので、とてもよかったと思います。

思いもよらないトラブルに巻き込まれる危険性を考える良い機会となりました。

”小学生がオンラインを通じて犯罪に巻き込まれるのは、その環境を作ってしまった親の責任が大きいと思う。

この注意喚起の動画は、定期的に学校内でも生徒たちに見て話し合ってほしい。”

家なので、子どもの反応をすぐに確かめながら動画を見ることができたのが良かった。

ゲームや SNS の、危険性が子供に伝えて良かったと思います。

”ありがとうございました！

大変良かった。もっともっと、やって頂きたい。”

SNS について、危険な事だと想像せず安易な行動を取る事は危ないと思った

子供とネットの恐ろしさを知ることができ、これからのネット社会を考えることができる企画だと思いました。

オンラインなので、参加しやすかった。

初めてのオンライン企画、親子で話し合える機会が持てて良かったと思います。

他のルールも確認したくなりました

個人情報流出の危険性を再度確認しようと思いました。

”親子で考えるきっかけになってよかった。

低学年には少し難しかったかも。”

怖いなと思いました。

オンラインだと、自分達の好きな時間に参加できるのがいいと思いました。

インターネットを通じての色々な危険性を知る事が出来て、今後もその事を意識して活用していきたいと思います。

特にありません。

子供に対しても、親にも勉強になる内容でした。

インターネットについて親子で考える、良い機会になりました。

ドラマ仕立てで、子供にもよくわかった。

家庭でのゲームの使い方を見直す、いいきっかけになりました。

インターネットが当たり前になってきて触れる機会も多くなるので、正しく楽しくインターネットを使ってほしい

ありがとうございました。

改めて、インターネットを利用するリスクを親子共々感じ、インターネットを利用する時のルールを、子どもと再確認することができました。ありがとうございました。

総務省のホームページに事例集が掲載されていることを知るきっかけになり、今後も参考にしたい。

インターネットは、恐ろしい。

中々インターネットのトラブルについて知ることが少ないのでとても為になりました。

”低学年は言葉の意味が理解しにくいと

考えます。動画での説明”

家で子ども達と一緒に話し合いながら、動画を見ることができてよかったです。

家族で改めてネット社会での危険を認識できました。

インターネットでいろいろダメな事があるとわかった。

子ども自身も何が危ないことかわかってはいるが改めて親子で意見を言い合ったり確認したりするいい機会になったと思う。

”とても、良い企画だったと思います。

ありがとうございました。”

これから携帯などを持つようになると色々な危険が伴ってくると思います。今回の企画を通じて、気をつけないといけない事を話し合うきっかけになりました。

sns やネットワークゲームの危険性を再認識できました、

見やすかったです。

改めてインターネットの危険性が親子で分かって良かったです。事件性になるかも知れないことと再認識しないといけないですね。

あらかじめ、学年だよりの行事予定などでお知らせ頂けるとありがたいです。

継続してください。

まだYouTubeしか使ってないですが、インターネットのトラブルはこわいことがたくさんあるので使うときは注意して使わなければいけないと改めて考えることができよかったです。

”よく考えて行動するようにしたいと思った

わからないことは他の人に聞こうと思った”

自分たちの都合がつくタイミングや時間帯で見れたので良かったと思う。

動画で子供に見せる事でわかりやすくイメージが伝わり、とても良かったと思います。

ネットでの危険を、子供だけでなく親も改めて考えられる企画だったと思います。

”子供がネットで何をしているか気にすることを、再認識させてもらえました。

ありがとうございました。”